



瀬戸市国際センターニュース

第202号 2020年2、3月

発行人：瀬戸市国際センター 理事長 杉山 仁朗

Email setokoku@gctv.ne.jp <http://www.gc-net.jp/scic/>

☆☆☆ 令和2年度通常総会開催のご案内 ☆☆☆

今年の冬は積雪もなく、とても暖かく感じられたように思います。しかし2月には冬の寒い寒さも感じられ、春の訪れが待ち遠しい今日この頃となりました。瀬戸市国際センターも今年度の予定事業が完了し、新年度に向けて着々と準備を進めています。

さて、下記の通り、令和2年度瀬戸市国際センター通常総会を開催いたします。年度変わりでご多忙な時期とは存じますが、ご出席くださいますようお願い致します。

なお、コロナウィルス感染拡大防止の観点から日程等変更がございましたら、改めてご連絡申し上げます。

日程：令和2年4月22日(水)

時間：14:30～15:15

会場：パルティセと4階 マルチメディアルーム

議題：1. 令和元年度事業報告(案)及び決算報告(案)
2. 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)



同封のはがきに出欠をご記入の上、3月31日(火)までにご返送ください。万一欠席される場合は、委任状にも署名、捺印くださいますようお願い致します。

☆☆☆ 国際センター事業の助成案内 ☆☆☆

令和2年度の瀬戸市国際センターの事業につきまして、下記の通り募集します。

瀬戸市国際センターでは、令和2年4月以降に瀬戸市を中心に行なわれる国際交流を推進する事業への助成を行っています。補助対象事業、申請期間等については下記の通りです。詳細は国際センター事務局までお問合せください。

なお、語学学習補助事業、こども国際交流基金事業については後日改めて募集致します。

補助事業名	補助対象グループ	補助率	備考
国際交流事業	国際センター団体会員・ 個人会員で作るグループ (全員が会員であること)	【補助対象経費額が4万円以上】 補助対象経費額の1/2以内(千円未満は切り捨て、ただし、上限20万円) 【補助対象経費が4万円未満】 補助対象経費額の4/5以内(千円未満は切り捨て)	新規事業に限る

補助対象事業：令和2年4月から3年3月までに行われる事業

◆申請期間：3月25日(水)から4月30日(木)必着

◆申請書類配布場所及び問合せ先：瀬戸市国際センター 事務局



※補助金は、4月総会で補助事業が承認された場合、交付決定します。

金額は予算の範囲内での交付となります。

申請金額すべてが交付決定されないこともありますので、ご承知おきください。

☆☆☆ 新年度会員継続のお願い ☆☆☆

今年度も会員の皆様には、いろいろお世話になりありがとうございました。引き続き新年度も瀬戸市国際センター会員として、当センターの活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、「新年度会員継続のご案内」と「会費振込用紙」を後日送付いたしますので、よろしくお願い致します。

継続を希望されない場合は、センター事務局までご連絡ください。ご連絡がない場合は、自動継続とさせていただきます。

☆☆☆ 「やさしい日本語講座」終了しました ☆☆☆

2020年1月25日、2月1日(土)の2日間、パーティセと4階マルチメディアルームにて、『やさしい日本語講座』を開催しました。

講師には、川口直巳氏(愛知教育大学准教授)をお迎えして、『「やさしい日本語」とは』、『「やさしい日本語」への意識や必要性が高まった背景』、『誰のための「やさしい日本語」なのか』等の講義をしていただきました。2回目の講座では、実際に日本語学習者の方と「やさしい日本語」を使って交流をしました。参加者はグループに分かれて、レベルの違う日本語学習者の方々と楽しく会話をしながら、伝えかたを学んでいました。

参加者からは、『留学生と実際に話す機会があり、とてもよい時間でした』『川口先生の話もとてもわかりやすく勉強になりました』『外国人とひとくりにせずに、その人その人に合った「やさしい日本語」があるというのが心に残りました』『外国人の子供に対する日本語の接し方についてもお話があり、勉強になりました』等の感想をいただきました。

この講座で学んだ事が、今後外国の方とのコミュニケーションに役立つことを願っています。



☆☆☆ 外国人住民のための「防災入門教室」を開催しました ☆☆☆

2月2日(日)に、外国人住民のための「防災入門教室」を開催しました。

瀬戸市危機管理課の加藤氏を講師に、日本語ボランティア団体【日本語のひろば】さんにご協力をお願いして、日本語教室に通っている約30名の外国人の方を対象に『非常持ち出し品の説明』『シェイクアウト』『災害時の情報収集の方法』『台風、地震の映像上映』を行いました。

外国人の方にも分かりやすい「やさしい日本語」で説明することを心がけ、スライドや実物を見せながら、非常持ち出し品の使い方の説明や、気象庁のホームページ等の多言語に訳されている情報の説明を行い、災害時には自分の身は自分でまもる事の必要性を伝えました。

参加者は防災マップを手に、自分の住んでいる地域の避難所を確認したり、非常持ち出し品を興味深く確認していました。

防災の説明は難しい単語も多く、在住外国人の方に理解して行動してもらうには、伝える側の工夫が必要であり、このような説明会を定期的に行うことも必要であると感じました。



外国語交流サロンより

コロナウィルス感染拡大防止の為、3月の英語、中国語サロンは中止致します。4月サロン開催は未定です。ご了承のほどお願い申し上げます。

編集後記

お蔭様で令和元年度も皆様に助けていただきながら無事に終える事が出来ました。ありがとうございました。

令和2年度も同様によろしくお願い致します。

(小村・栗原)

発行 : 瀬戸市国際センター 事務局
住所 : 〒489-0044
瀬戸市栄町45番地
パーティセと3階
TEL : 0561-88-2790
FAX : 0561-97-1171
E-mail : setokoku@gctv.ne.jp
URL : <http://www.gc-net.jp/scic/>
開館時間 : 月曜日～土曜日 8:30～17:15
休館 : 土曜日 12:00～13:00
毎週日曜日、祝日